

自己資本の充実の状況等

自己資本の構成に関する開示事項（連結）（2023年中間期）（2024年中間期）

以下の開示項目は、銀行法施行規則第19条の2第1項第5号二等の規定に基づき作成しています。

なお、自己資本比率は自己資本比率告示（2006年金融庁告示第19条）に定められた算式に基づき算出しています。また、当行は国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては「基礎的内部格付手法」を使用しています。

自己資本の構成に関する開示事項

自己資本の構成と連結自己資本比率

（単位：百万円）

項 目	2023年中間期	2024年中間期
コア資本に係る基礎項目（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	309,004	315,553
うち、資本金及び資本剰余金の額	30,384	30,384
うち、利益剰余金の額	280,811	292,171
うち、自己株式の額（△）	162	4,788
うち、社外流出予定額（△）	2,028	2,213
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	2,344	18,588
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	2,344	18,588
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	119	137
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	180	194
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	180	194
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	297	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	311,945	334,474
コア資本に係る調整項目（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,966	2,414
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	1,966	2,414
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	5	3
適格引当金不足額	4,708	2,327
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	25,761	45,290
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	1	2
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	32,443	50,039
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	279,502	284,435

項 目		2023年中間期	2024年中間期
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額		2,147,357	2,181,575
	うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△84,830	△34,600
	うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
	うち、上記以外に該当するものの額	△84,830	△34,600
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		73,233	79,927
フロア調整額		—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)		2,220,591	2,261,503
連結自己資本比率			
連結自己資本比率 ((Ⅷ) / (二))		12.58%	12.57%

自己資本の充実の状況等

自己資本の構成に関する開示事項（単体）（2023年中間期）（2024年中間期）

自己資本の構成に関する開示事項

自己資本の構成と単体自己資本比率

（単位：百万円）

項 目	2023年中間期	2024年中間期
コア資本に係る基礎項目（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	297,939	304,075
うち、資本金及び資本剰余金の額	27,560	27,560
うち、利益剰余金の額	272,569	283,517
うち、自己株式の額（△）	162	4,788
うち、社外流出予定額（△）	2,028	2,213
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	119	137
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	33	29
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	33	29
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	297	—
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	298,389	304,242
コア資本に係る調整項目（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,913	2,283
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,913	2,283
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	5,628	3,137
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	23,765	26,702
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	1	2
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	31,309	32,125
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	267,080	272,117
リスク・アセット等（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,109,752	2,144,951
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△96,748	△45,268
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	△96,748	△45,268
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	65,697	71,718
フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	2,175,450	2,216,669
自己資本比率		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	12.27%	12.27%

自己資本の充実の状況等

定量的な開示事項（連結）（2023年中間期）（2024年中間期）

その他金融機関等（告示第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等をいう。）であって銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

自己資本の充実度に関する事項

イ、ロ、ハ、ニ 信用リスク・アセットの額及び所要自己資本の額

ヘ オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額及びオペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：百万円)

項 目	2023年中間期		2024年中間期	
	リスク・アセットの額	所要自己資本額	リスク・アセットの額	所要自己資本額
信用リスク (A)	2,147,357	198,156	2,181,575	202,902
標準的手法が適用されるエクスポージャー	68,872	5,509	65,193	5,215
銀行資産のうち内部格付手法の適用除外資産	23,389	1,871	21,278	1,702
銀行資産のうち内部格付手法の段階的適用資産	45,482	3,638	43,915	3,513
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	2,040,740	189,097	2,072,225	194,154
事業法人等向けエクスポージャー	1,397,866	133,669	1,380,991	134,021
事業法人向け（特定貸付債権を除く）	587,755	51,204	597,557	50,673
特定貸付債権	160,817	15,931	150,191	16,971
中堅中小企業向け	391,791	45,745	393,686	47,046
ソブリン向け	111,368	9,012	99,588	8,064
金融機関等向け	146,132	11,774	139,967	11,266
リテール向けエクスポージャー	253,601	24,512	257,852	25,166
居住用不動産向け	214,071	19,191	219,310	19,844
適格リボルビング型リテール向け	5,151	743	5,043	713
その他リテール（事業性）向け	23,862	3,579	22,296	3,540
その他リテール（消費性）向け	10,515	998	11,202	1,067
株式等エクスポージャー	209,439	16,755	271,702	21,736
投機的な非上場株式に対する投資に該当する株式等	—	—	—	—
上記以外の株式等	209,439	16,755	271,702	21,736
みなし計算	119,507	9,798	104,716	8,615
ルックスルー方式	119,507	9,798	104,716	8,615
マンドート方式	—	—	—	—
蓋然性方式（リスク・ウェイト250％）	—	—	—	—
蓋然性方式（リスク・ウェイト400％）	—	—	—	—
フォールバック方式	—	—	—	—
購入債権	19,997	1,664	15,469	1,295
その他資産等	40,327	2,697	41,492	3,319
証券化エクスポージャー	12,955	1,036	7,161	572
CVAリスク（限定的なBA-CVA）	11,502	920	12,756	1,020
中央清算機関関連エクスポージャー	23	1	20	1
経過措置によりリスク・アセットに算入した額	13,263	1,589	24,217	1,937
（みなし計算・株式等を除く合計）	1,818,410	171,602	1,805,156	172,550
オペレーショナル・リスク（標準的計測手法）(B)	73,233	5,858	79,927	6,394
合計 (C) = (A) + (B)	2,220,591	204,014	2,261,503	209,296

(注) 1. 「標準的手法が適用されるエクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。
2. 「内部格付手法が適用されるエクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額に期待損失額を加えた額です。
なお、本項目における「信用リスク・アセット額」とは、担保・保証等の信用リスク削減効果を勘案した後の金額です。
3. 「証券化エクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。
4. 「CVAリスクの所要自己資本額」とは、「CVAリスク相当額を8%で除した額」に8%を乗じた額です。
なお、CVAリスクの算出には、限定的なBA-CVAを使用しています。
5. 「中央清算機関関連エクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。
6. 「経過措置によりリスク・アセットに算入した額」とは、自己資本比率告示附則第5条第2項、第8条第2項の定めにより、リスク・アセットに算入した額です。
7. オペレーショナル・リスクに対するリスク・アセットの額は、「オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額」です。
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額は、「オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額」に、8%を乗じた額です。
なお、オペレーショナル・リスクの算出には、標準的計測手法を使用しています。

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額の概要

(単位：百万円 ※ILMを除く)

	2023年中間期	2024年中間期
BIC	10,399	11,430
ILM	0.56	0.55
オペレーショナル・リスク相当額	5,858	6,394
オペレーショナル・リスク・アセットの額	73,233	79,927

(注) この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

BICの構成要素

(2023年中間期)

(単位：百万円)

	2023年中間期	2022年中間期	2021年中間期
ILDC	54,001		
資金運用収益	72,811	61,215	54,077
資金調達費用	18,644	12,119	10,645
金利収益資産	7,113,563	7,086,289	7,439,705
受取配当金	5,552	5,056	4,699
SC	24,858		
役務取引等収益	20,277	19,223	19,218
役務取引等費用	5,301	4,839	4,648
その他業務収益	6,350	4,977	4,529
その他業務費用	5,408	4,436	5,159
FC	7,801		
特定取引勘定のネット損益 (特定取引等のネット損益)	350	1,407	1,732
特定取引勘定以外の勘定のネット損益 (特定取引等以外の勘定のネット損益)	△9,944	△3,871	6,098
BI	86,661		
BIC	10,399		
除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	86,661		
除外特例によって除外したBI	—		

(注) この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	2024年中間期	2023年中間期	2022年中間期
ILDC	60,085		
資金運用収益	81,596	72,811	61,215
資金調達費用	21,533	18,644	12,119
金利収益資産	7,125,658	7,113,563	7,086,289
受取配当金	6,319	5,552	5,056
SC	26,065		
役務取引等収益	20,719	20,277	19,223
役務取引等費用	5,596	5,301	4,839
その他業務収益	6,649	6,350	4,977
その他業務費用	6,169	5,408	4,436
FC	9,106		
特定取引勘定のネット損益 (特定取引等のネット損益)	165	350	1,407
特定取引勘定以外の勘定のネット損益 (特定取引等以外の勘定のネット損益)	△11,579	△9,944	△3,871
BI	95,257		
BIC	11,430		
除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	95,257		
除外特例によって除外したBI	—		

(注) この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

オペレーショナル・リスク損失の推移

(2023年中間期)

(単位：百万円、件)

	2023年 中間期	2022年 中間期	2021年 中間期	2020年 中間期	2019年 中間期	2018年 中間期					直近十年 間の平均
二百万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	22	20	15	2	2	—					11
損失の件数	3	2	4	1	1	—					2
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—					—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—					—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	22	20	15	2	2	—					11
一千万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	11	18	—	—	—	—					5
損失の件数	1	1	—	—	—	—					0
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—					—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—					—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	11	18	—	—	—	—					5
オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項											
ILMの算出への内部損失データ 利用の有無	有	有	有	有	有	有					
前項で内部損失データを利用し ていない場合は、内部損失デー タの承認基準充足の有無	—	—	—	—	—	—					

(注) 1. この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。
2. 直近五年以上十年未満の内部損失データを用いて、オペレーショナル・リスク相当額の算出を行う場合は、「直近十年間」を「直近五年以上の計測期間」と読み替えるものとします。
3. 各中間事業年度末を基準とする1年前までの連続した2半期分を表示しています。ただし「2018年中間期」は、2018年4月～2018年9月分（半期分）を表示しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円、件)

	2024年 中間期	2023年 中間期	2022年 中間期	2021年 中間期	2020年 中間期	2019年 中間期	2018年 中間期				直近十年 間の平均
二百万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	11	11	20	15	2	2	—				10
損失の件数	1	2	2	4	1	1	—				1
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—				—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—				—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	11	11	20	15	2	2	—				10
一千万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	11	—	18	—	—	—	—				4
損失の件数	1	—	1	—	—	—	—				0
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—				—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—				—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	11	—	18	—	—	—	—				4
オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項											
ILMの算出への内部損失データ 利用の有無	有	有	有	有	有	有	有				
前項で内部損失データを利用し ていない場合は、内部損失デー タの承認基準充足の有無	—	—	—	—	—	—	—				

(注) 1. この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。
2. 直近五年以上十年未満の内部損失データを用いて、オペレーショナル・リスク相当額の算出を行う場合は、「直近十年間」を「直近五年以上の計測期間」と読み替えるものとします。
3. 各中間事業年度末を基準とする1年前までの連続した2半期分を表示しています。ただし「2018年中間期」は、2018年4月～2018年9月分（半期分）を表示しています。

ト リスク・アセットの合計額及び総所要自己資本額

(単位：百万円)

	連 結	
	2023年中間期	2024年中間期
リスク・アセット	2,220,591	2,261,503
総所要自己資本額	88,823	90,460

(注) 総所要自己資本額は、「自己資本比率算式の分母の額」に4%を乗じた額です。

信用リスクに関する事項

イ、ロ、ハ 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高（信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）

（2023年中間期）

種類別、地域別、業種別、残存期間別

（単位：百万円）

	信用リスクエクスポージャー中間期末残高						延滞又はデフォルトしたエクスポージャー
		貸出金等	債券等	派生商品取引以外のオフ・バランス取引	派生商品取引	その他（左記のいずれにも該当しない資産）	
標準的手法が適用されるポートフォリオ	75,190	53,176	—	7,978	—	14,035	705
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	7,945,123	4,681,005	2,228,291	822,182	9,160	204,482	66,277
種 類 別 合 計	8,020,313	4,734,182	2,228,291	830,160	9,160	218,518	66,983
国 内 計	7,674,705	4,643,957	2,051,399	756,279	5,615	217,453	66,983
国 外 計	345,608	90,225	176,891	73,881	3,545	1,064	—
地 域 別 合 計	8,020,313	4,734,182	2,228,291	830,160	9,160	218,518	66,983
製 造 業	503,781	435,409	19,667	20,837	294	27,572	20,055
農 業、林 業	8,729	7,684	128	871	44	—	441
漁 業	3,467	3,338	—	129	—	—	547
鉱業、採石業、砂利採取業	13,896	13,208	135	145	—	407	138
建 設 業	179,361	163,383	7,571	7,254	109	1,041	5,327
電気・ガス・熱供給・水道業	150,975	138,060	3,401	7,053	329	2,130	0
情 報 通 信 業	20,445	17,031	2,423	190	28	771	354
運 輸 業、郵 便 業	193,210	149,169	35,676	1,894	—	6,469	1,893
卸 売 業、小 売 業	349,960	320,492	15,290	9,735	1,379	3,061	12,814
金 融 業、保 険 業	2,203,278	296,974	1,359,669	526,858	6,643	13,132	131
不動産業、物品賃貸業	574,579	544,246	14,805	6,034	61	9,430	2,928
学術研究、専門・技術サービス業	34,108	31,972	1,197	679	0	259	598
宿 泊 業	16,143	15,401	—	726	—	15	5,223
飲 食 業	23,592	22,967	339	282	—	3	2,067
生活関連サービス業、娯楽業	30,916	29,419	200	1,135	0	160	2,264
教育、学習支援業	10,487	10,102	295	89	—	—	15
医 療 ・ 福 祉	180,406	176,598	650	2,961	196	—	3,080
その他のサービス	62,504	56,394	1,054	4,701	71	284	2,165
国・地方公共団体	898,681	172,497	715,456	10,727	—	1	—
その他の	2,561,787	2,129,830	50,328	227,851	—	153,777	6,933
業 種 別 合 計	8,020,313	4,734,182	2,228,291	830,160	9,160	218,518	66,983
1 年 以 下	2,035,241	560,477	1,189,012	282,999	2,752	—	
1 年 超 3 年 以 下	664,679	360,101	191,061	112,918	597	—	
3 年 超 5 年 以 下	669,157	415,556	197,910	54,671	1,019	—	
5 年 超 7 年 以 下	520,717	325,748	122,417	70,399	2,152	—	
7 年 超 10 年 以 下	710,363	353,254	270,526	85,575	1,006	—	
10 年 超	2,926,320	2,666,535	257,362	790	1,632	—	
期間の定めのないもの	493,834	52,509	—	222,807	—	218,518	
残 存 期 間 別 合 計	8,020,313	4,734,182	2,228,291	830,160	9,160	218,518	

- (注) 1. 「貸出金等」は、貸出金の他、買入金銭債権、外国為替等です。
2. 「債券等」は、有価証券の他、預け金、コールローン、商品有価証券、外国他店預け等です。
3. 「派生商品取引以外のオフ・バランス取引」は、コミットメント未実行額その他、支払承諾見返、貸付有価証券、担保の提供等です。
4. 「その他（左記のいずれにも該当しない資産）」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
5. 「延滞又はデフォルトしたエクスポージャー」は、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち与信先の債務者区分が「要管理先」以下であるもの、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち元本又は利息の支払が3か月以上延滞しているもの、または引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%となるものです。
6. 「国外」は、非居住者貸出金、外国証券（発行体の本社所在地が国内のものを除く）等、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものです。
7. 業種のうち「その他」は、個人向けエクスポージャーの他、現金、有価証券等、業種区分に分類することが困難なエクスポージャー等です。
8. 「期間の定めのないもの」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
9. 「信用リスクエクスポージャー中間期末残高」は、その期のリスク・ポジションから大幅に乖離していません。

(2024年中間期)

種類別、地域別、業種別、残存期間別

(単位：百万円)

	信用リスクエクスポージャー中間期末残高						延滞又はデフォルトしたエクスポージャー
		貸出金等	債券等	派生商品取引以外のオフ・バランス取引	派生商品取引	その他（左記のいずれにも該当しない資産）	
標準的手法が適用されるポートフォリオ	70,497	51,468	—	8,263	—	10,765	615
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	8,050,168	4,909,784	2,003,342	880,558	11,148	245,334	72,113
種 類 別 合 計	8,120,666	4,961,252	2,003,342	888,821	11,148	256,100	72,728
国 内 計	7,701,564	4,871,519	1,819,756	748,621	6,578	255,087	72,728
国 外 計	419,102	89,732	183,586	140,200	4,569	1,012	—
地 域 別 合 計	8,120,666	4,961,252	2,003,342	888,821	11,148	256,100	72,728
製 造 業	494,398	414,219	27,877	23,107	218	28,975	19,388
農 業、林 業	6,940	5,915	92	857	75	—	426
漁 業	3,554	3,419	—	134	—	—	458
鉱業、採石業、砂利採取業	13,856	13,173	101	148	—	433	132
建 設 業	182,364	167,315	6,976	6,954	152	964	5,635
電気・ガス・熱供給・水道業	147,982	139,379	2,101	4,099	255	2,146	4,604
情 報 通 信 業	19,506	15,052	3,535	188	16	712	988
運 輸 業、郵 便 業	199,125	150,678	40,084	1,731	—	6,630	1,685
卸 売 業、小 売 業	334,028	300,732	17,246	9,732	2,716	3,601	11,124
金 融 業、保 険 業	2,016,403	299,248	1,113,789	585,336	7,488	10,540	69
不動産業、物品賃貸業	622,811	585,742	20,331	7,290	46	9,400	3,550
学術研究、専門・技術サービス業	38,164	36,322	964	665	3	208	260
宿 泊 業	15,405	14,262	—	986	—	156	2,374
飲 食 業	22,183	21,578	251	270	—	83	2,348
生活関連サービス業、娯楽業	32,308	29,925	196	2,025	1	160	2,021
教 育、学 習 支 援 業	10,130	9,790	245	95	—	—	188
医 療 ・ 福 祉	186,193	183,399	510	2,136	146	—	7,198
そ の 他 の サ ー ビ ス	66,624	61,674	936	3,794	25	193	2,003
国 ・ 地 方 公 共 団 体	879,095	150,003	717,677	11,414	—	0	—
そ の 他	2,829,585	2,359,417	50,424	227,852	—	191,891	8,270
業 種 別 合 計	8,120,666	4,961,252	2,003,342	888,821	11,148	256,100	72,728
1 年 以 下	1,847,485	536,724	966,917	339,151	4,691	—	
1 年 超 3 年 以 下	638,898	353,207	183,487	100,856	1,347	—	
3 年 超 5 年 以 下	698,230	429,320	210,858	57,182	867	—	
5 年 超 7 年 以 下	620,751	327,664	194,564	97,044	1,478	—	
7 年 超 10 年 以 下	561,861	308,086	182,066	70,272	1,434	—	
10 年 超	3,221,450	2,953,992	265,447	683	1,327	—	
期間の定めのないもの	531,988	52,256	—	223,630	—	256,100	
残 存 期 間 別 合 計	8,120,666	4,961,252	2,003,342	888,821	11,148	256,100	

(注) 1. 「貸出金等」は、貸出金の他、買入金銭債権、外国為替等です。
2. 「債券等」は、有価証券の他、預け金、コールローン、商品有価証券、外国他店預け等です。
3. 「派生商品取引以外のオフ・バランス取引」は、コミットメント未実行額その他、支払承諾見返、貸付有価証券、担保の提供等です。
4. 「その他（左記のいずれにも該当しない資産）」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
5. 「延滞又はデフォルトしたエクスポージャー」は、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち与信先の債務者区分が「要管理先」以下であるもの、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち元本又は利息の支払が3か月以上延滞しているもの、または引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%となるものです。
6. 「国外」は、非居住者貸出金、外国証券（発行体の本社所在地が国内のものを除く）等、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものです。
7. 業種のうち「その他」は、個人向けエクスポージャーの他、現金、有価証券等、業種区分に分類することが困難なエクスポージャー等です。
8. 「期間の定めのないもの」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
9. 「信用リスクエクスポージャー中間期末残高」は、その期のリスク・ポジションから大幅に乖離していません。

二 貸倒引当金の中間期末残高及び期中の増減額

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金、特定海外債権引当勘定の中間期末残高及び期中増減額

(単位：百万円)

	2023年中間期				2024年中間期			
	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高
一般貸倒引当金	4,575	2,093	—	6,668	7,510	166	—	7,677
個別貸倒引当金	17,064	2,637	3,785	15,916	19,087	4,955	4,697	19,345
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	21,639	4,731	3,785	22,585	26,597	5,121	4,697	27,022

個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳

(単位：百万円)

	2023年中間期				2024年中間期			
	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高
国 内 計	16,572	2,637	3,293	15,916	19,087	4,955	4,697	19,345
地 域 別 合 計	492	—	492	—	—	—	—	—
地 域 別 合 計	17,064	2,637	3,785	15,916	19,087	4,955	4,697	19,345
製 造 業	4,909	148	709	4,347	4,525	451	755	4,221
農 業、 林 業	520	—	513	7	6	—	0	6
漁 業、 採 石 業、 砂 利 採 取 業	51	13	4	60	95	0	1	94
建 設 業	72	—	1	71	69	—	1	68
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	559	129	119	568	588	124	117	594
情 報 通 信 業	0	—	0	0	2,144	2,294	0	4,438
運 輸 業、 郵 便 業	53	0	3	50	49	0	1	49
卸 売 業、 小 売 業	316	94	10	400	270	32	38	265
金 融 業、 保 険 業	2,917	806	263	3,460	3,587	388	1,254	2,721
不 動 産 業、 物 品 賃 貸 業	230	—	225	5	3	—	0	3
学 術 研 究、 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	484	47	13	518	476	37	10	503
宿 泊 業	437	5	55	387	368	6	338	36
飲 食 業	2,287	5	262	2,030	1,357	15	620	752
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、 娯 楽 業	392	29	19	402	438	14	17	435
教 育、 学 習 支 援 業	298	4	5	296	298	41	6	333
医 療 ・ 福 祉	2	—	0	2	2	7	0	9
そ の 他 の サ ー ビ ス	673	11	63	620	1,674	84	88	1,670
国 ・ 地 方 公 共 団 体	840	10	139	711	650	0	10	639
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—
業 種 別 合 計	2,016	1,332	1,374	1,975	2,479	1,455	1,435	2,499
業 種 別 合 計	17,064	2,637	3,785	15,916	19,087	4,955	4,697	19,345

ホ 業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

業種別	2023年中間期		2024年中間期	
	貸出金償却額	構成比 (%)	貸出金償却額	構成比 (%)
製 造 業	—	—	—	—
農 業、 林 業	—	—	—	—
漁 業、 採 石 業、 砂 利 採 取 業	—	—	—	—
建 設 業	—	—	—	—
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	—	—	—	—
運 輸 業、 郵 便 業	—	—	—	—
卸 売 業、 小 売 業	—	—	—	—
金 融 業、 保 険 業	—	—	—	—
不 動 産 業、 物 品 賃 貸 業	—	—	—	—
学 術 研 究、 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	—	—	—	—
宿 泊 業	—	—	—	—
飲 食 業	—	—	—	—
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、 娯 楽 業	—	—	—	—
教 育、 学 習 支 援 業	—	—	—	—
医 療 ・ 福 祉	—	—	—	—
そ の 他 の サ ー ビ ス	—	—	—	—
国 ・ 地 方 公 共 団 体	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

へ 標準的手法が適用されるエクスポージャーのうち、自己資本比率告示第55条から第76条まで及び第77条の2の規定に該当するエクスポージャーについて、ポートフォリオ区分ごとのエクスポージャーの額並びに信用リスク・アセットの額

(2023年中間期) (単位: 百万円)

エクスポージャー区分	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用前・CRM勘案前)	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案後)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用後・CRM勘案後)	信用リスク・ アセットの額	加重平均 リスク・ ウェイト
ソブリン等向け	561	—	561	—	0	0.03%
金融機関等向け	9,176	—	9,176	—	3,670	40.00%
法人等向け	29,355	79,783	29,355	7,978	41,539	111.26%
中堅中小企業向け及び個人向け	17,043	—	17,043	—	13,362	78.40%
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—
延滞等	143	—	143	—	110	77.16%
その他	0	—	0	—	—	0.00%
合 計	56,282	79,783	56,282	7,978	58,683	91.32%

(注) 1. 「加重平均リスク・ウェイト」とは、「信用リスク・アセットの額」を「オン・バランスシートのエクスポージャーの額 (CRM勘案後)」と「オフ・バランス取引のエクスポージャーの額 (CCF適用後・CRM勘案後)」の合計額で除した割合です。
2. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
3. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
4. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
5. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

(2024年中間期) (単位: 百万円)

エクスポージャー区分	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用前・CRM勘案前)	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案後)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用後・CRM勘案後)	信用リスク・ アセットの額	加重平均 リスク・ ウェイト
ソブリン等向け	353	—	353	—	0	0.01%
金融機関等向け	6,094	—	6,094	—	2,437	40.00%
法人等向け	28,430	82,632	28,430	8,263	39,940	108.84%
中堅中小企業向け及び個人向け	17,248	—	17,248	—	13,488	78.20%
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—
延滞等	164	—	164	—	157	95.92%
その他	0	—	0	—	—	0.00%
合 計	52,291	82,632	52,291	8,263	56,024	92.51%

(注) 1. 「加重平均リスク・ウェイト」とは、「信用リスク・アセットの額」を「オン・バランスシートのエクスポージャーの額 (CRM勘案後)」と「オフ・バランス取引のエクスポージャーの額 (CCF適用後・CRM勘案後)」の合計額で除した割合です。
2. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
3. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
4. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
5. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

ト 標準的手法が適用されるエクスポージャーのうち、自己資本比率告示第55条から第76条まで及び第77条の2の規定に該当するエクスポージャーについて、ポートフォリオ区分ごとのエクスポージャーの額並びにリスク・ウェイトの内訳

(2023年中間期)

(単位：百万円)

エクスポージャー区分	40%未満	40%以上 75%未満	75%以上 100%未満	100%以上 150%未満	150%以上 250%未満	250%以上 400%未満	400%以上 1250%未満	1250%	合計
ソブリン等向け	561	—	—	—	—	—	—	—	561
金融機関等向け	—	9,176	—	—	—	—	—	—	9,176
法人等向け	3	2,165	25	35,140	—	—	—	—	37,334
中堅中小企業向け及び個人向け	—	—	17,043	—	—	—	—	—	17,043
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
延滞等	—	68	—	71	3	—	—	—	143
その他	0	—	—	—	—	—	—	—	0
合 計	565	11,410	17,069	35,211	3	—	—	—	64,260

(注) 1. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
 2. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
 3. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
 4. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

エクスポージャー区分	40%未満	40%以上 75%未満	75%以上 100%未満	100%以上 150%未満	150%以上 250%未満	250%以上 400%未満	400%以上 1250%未満	1250%	合計
ソブリン等向け	353	—	—	—	—	—	—	—	353
金融機関等向け	—	6,094	—	—	—	—	—	—	6,094
法人等向け	—	2,312	13	34,366	—	—	—	—	36,693
中堅中小企業向け及び個人向け	—	—	17,248	—	—	—	—	—	17,248
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
延滞等	—	25	—	126	12	—	—	—	164
その他	0	—	—	—	—	—	—	—	0
合 計	353	8,432	17,262	34,493	12	—	—	—	60,555

(注) 1. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
 2. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
 3. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
 4. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

チ 標準的手法が適用されるエクスポージャーのうち、自己資本比率告示第55条から第76条まで及び第77条の2の規定に該当するエクスポージャーについて、リスク・ウェイト区分ごとのエクスポージャーの額

(2023年中間期)

(単位: 百万円)

リスク・ウェイト区分	オン・バランスシート のエクスポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取引 のエクスポージャーの額 (CCF適用 前・CRM勘案前)	CCFの加重平均値	信用リスク・エク スポージャーの額 (CCF適用後・CRM 適用後)
40%未満	565	—	—	565
40%以上75%未満	11,410	—	—	11,410
75%以上100%未満	17,069	—	—	17,069
100%以上150%未満	27,233	79,783	10.00%	35,211
150%以上250%未満	3	—	—	3
250%以上400%未満	—	—	—	—
400%以上1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	56,282	79,783	10.00%	64,260

(注) 「CCFの加重平均値」とは、CCF適用後およびCRM勘案前のオフ・バランス取引のエクスポージャーの額を、「オフ・バランス取引」のエクスポージャーの額 (CCF適用前・CRM勘案前)」で除した割合です。

(2024年中間期)

(単位: 百万円)

リスク・ウェイト区分	オン・バランスシート のエクスポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取引 のエクスポージャーの額 (CCF適用 前・CRM勘案前)	CCFの加重平均値	信用リスク・エク スポージャーの額 (CCF適用後・CRM 適用後)
40%未満	353	—	—	353
40%以上75%未満	8,432	—	—	8,432
75%以上100%未満	17,262	—	—	17,262
100%以上150%未満	26,230	82,632	10.00%	34,493
150%以上250%未満	12	—	—	12
250%以上400%未満	—	—	—	—
400%以上1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	52,291	82,632	10.00%	60,555

(注) 「CCFの加重平均値」とは、CCF適用後およびCRM勘案前のオフ・バランス取引のエクスポージャーの額を、「オフ・バランス取引」のエクスポージャーの額 (CCF適用前・CRM勘案前)」で除した割合です。

リ 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、スロットティング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権及びマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの残高
プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付 (単位：百万円)

スロットティング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト区分	エクスポージャーの額	
			2023年中間期	2024年中間期
優	2.5年未満	50%	553	4,445
	2.5年以上	70%	51,172	50,130
良	2.5年未満	70%	10,010	7,935
	2.5年以上	90%	26,957	23,558
可	—	115%	43,759	46,419
弱い	—	250%	17,251	12,452
デフォルト	—	0%	—	4,375
合 計			149,703	149,318

ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付 (単位：百万円)

スロットティング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト区分	エクスポージャーの額	
			2023年中間期	2024年中間期
優	2.5年未満	70%	—	—
	2.5年以上	95%	—	—
良	2.5年未満	95%	—	—
	2.5年以上	120%	—	—
可	—	140%	—	—
弱い	—	250%	—	642
デフォルト	—	0%	—	—
合 計			—	642

(注) 1. 「特定貸付債権」とは、プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付及びボラティリティの高い事業用不動産向け貸付に該当する債権です。
2. 「スロットティング・クライテリア」とは、自己資本比率告示第153条第4項及び第6項で定められた優・良・可・弱い・デフォルトの5つのリスク・ウェイト区分です。

ヌ 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて、次に掲げる事項

(1) 事業法人向けエクスポージャー、ソブリン向けエクスポージャー、金融機関等向けエクスポージャー及びPD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーに係るパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

(2023年中間期)

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス資産 項目のEAD	オフ・バランス資産 項目のEAD
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）		2.20%	36.10%	42.46%	2,094,659	211,799
上位格付（1～2）	正常先	0.08%	36.73%	30.80%	957,998	189,496
中位格付（3～7）	正常先	0.65%	35.47%	51.97%	1,049,459	20,837
下位格付（8～9）	要注意先	11.99%	34.28%	133.86%	51,164	917
デフォルト（10～12）	要管理先以下	100.00%	37.04%	—	36,037	548
ソブリン向けエクスポージャー		0.00%	44.99%	4.23%	2,319,456	312,580
上位格付（5～2）	正常先	0.00%	44.99%	4.19%	2,316,249	312,580
中位格付（3～7）	正常先	0.23%	45.00%	32.48%	3,207	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー		0.06%	34.18%	38.12%	200,434	67,844
上位格付（1～2）	正常先	0.06%	34.02%	35.36%	190,889	67,844
中位格付（3～7）	正常先	0.12%	45.00%	225.06%	9,545	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—

(注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
3. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
4. オフ・バランス資産のEADは、CCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス資産 項目のEAD	オフ・バランス資産 項目のEAD
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）		2.16%	36.63%	41.96%	2,169,316	192,629
上位格付（1～2）	正常先	0.08%	37.85%	30.13%	1,022,469	170,885
中位格付（3～7）	正常先	0.63%	35.41%	51.74%	1,059,077	20,556
下位格付（8～9）	要注意先	12.38%	34.16%	139.82%	51,307	888
デフォルト（10～12）	要管理先以下	100.00%	36.18%	—	36,460	298
ソブリン向けエクスポージャー		0.00%	44.99%	4.13%	2,048,963	357,575
上位格付（5～2）	正常先	0.00%	44.99%	4.06%	2,045,404	357,575
中位格付（3～7）	正常先	0.62%	45.00%	55.19%	3,559	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー		0.06%	29.98%	32.24%	197,015	103,998
上位格付（1～2）	正常先	0.06%	29.87%	28.40%	195,005	103,998
中位格付（3～7）	正常先	0.17%	45.00%	45.90%	2,010	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—

(注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
3. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
4. オフ・バランス資産のEADは、CCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しています。

(2) 居住用不動産向けエクスポージャー、適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー及びその他リテール向けエクスポージャーに係るパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

(2023年中間期)

(単位：百万円)

プール区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	Eldefault 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス 資産項目のEAD	オフ・バランス 資産項目のEAD	コミットメント 未引出額	掛目の推計値 加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.34%	32.71%	—	10.87%	1,969,206	—		
非延滞	0.14%	32.72%	—	10.64%	1,963,058	—		
延滞	19.61%	29.51%	—	130.33%	2,657	—		
デフォルト	100.00%	29.86%	26.03%	47.76%	3,490	—		
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.96%	75.89%	—	10.66%	8,498	39,791	126,313	31.50%
非延滞	0.31%	75.91%	—	10.14%	8,174	39,757	125,989	31.55%
延滞	27.63%	74.88%	—	215.23%	35	21	46	46.08%
デフォルト	100.00%	73.03%	68.59%	55.49%	288	12	277	4.41%
その他リテール(消費性)向けエクスポージャー	0.27%	5.97%	—	4.77%	33,866	186,224	446,274	41.72%
非延滞	0.14%	5.95%	—	4.74%	33,561	186,224	446,193	41.73%
延滞	51.04%	18.59%	—	40.28%	74	0	0	5.00%
デフォルト	100.00%	28.43%	26.49%	24.17%	231	—	80	0.00%
その他リテール(事業性)向けエクスポージャー	5.46%	41.30%	—	29.33%	80,945	407	9,540	2.11%
非延滞	0.79%	41.39%	—	28.99%	77,027	390	9,468	2.09%
延滞	29.06%	32.50%	—	76.26%	147	0	1	2.99%
デフォルト	100.00%	39.91%	37.15%	34.46%	3,770	16	71	4.66%

- (注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. 「Eldefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて当該エクスポージャーに生じうる期待損失です。
3. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
4. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
5. オフ・バランス資産のEADは、CCF(与信換算掛目)適用後の数値を使用しています。
6. 「掛目の推計値加重平均値」は、コミットメントにかかるEADをコミットメントの未引出額で除して算出しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

プール区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	Eldefault 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス 資産項目のEAD	オフ・バランス 資産項目のEAD	コミットメント 未引出額	掛目の推計値 加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.36%	32.25%	—	10.07%	2,177,717	—		
非延滞	0.13%	32.27%	—	9.72%	2,168,468	—		
延滞	14.20%	29.63%	—	126.46%	4,999	—		
デフォルト	100.00%	29.19%	25.19%	50.11%	4,249	—		
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.92%	75.87%	—	10.67%	8,267	38,988	122,697	31.77%
非延滞	0.31%	75.89%	—	10.10%	7,967	38,954	122,383	31.83%
延滞	27.88%	74.69%	—	215.00%	35	21	47	44.71%
デフォルト	100.00%	73.59%	68.33%	65.69%	263	11	266	4.41%
その他リテール(消費性)向けエクスポージャー	0.27%	6.25%	—	5.05%	34,839	186,771	448,296	41.66%
非延滞	0.15%	6.20%	—	5.00%	34,437	186,771	448,209	41.67%
延滞	21.77%	40.70%	—	69.31%	169	—	—	—
デフォルト	100.00%	26.73%	26.27%	5.78%	232	0	86	0.11%
その他リテール(事業性)向けエクスポージャー	6.18%	40.73%	—	29.91%	74,147	383	9,035	2.74%
非延滞	0.85%	40.75%	—	29.53%	69,957	369	8,977	2.73%
延滞	24.09%	40.59%	—	94.07%	250	11	0	4.48%
デフォルト	100.00%	40.40%	37.81%	32.37%	3,939	2	57	4.64%

- (注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. 「Eldefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて当該エクスポージャーに生じうる期待損失です。
3. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
4. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
5. オフ・バランス資産のEADは、CCF(与信換算掛目)適用後の数値を使用しています。
6. 「掛目の推計値加重平均値」は、コミットメントにかかるEADをコミットメントの未引出額で除して算出しています。

ル 内部格付手法を適用するエクスポージャーの損失額の実績値と過去の実績値との対比並びに要因分析

(単位：百万円)

	損失額の実績値		増減額
	2023年中間期	2024年中間期	
事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)	13,431	13,187	△243
ソブリン向けエクスポージャー	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	1,227	1,935	+708
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	14	244	+229
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	132	146	+13
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	1,432	1,554	+121
合 計	16,239	17,069	+830

(注) 損失額の実績値は、直接償却額、債権売却損、個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。但し、株式、債券等については、価格変動リスクの実現による売却損、償却額等は含めていません。

<要因分析>
主に居住用不動産向けエクスポージャーにおける個別貸倒引当金の増加により、損失額の実績値は前年対比増加しました。

ヲ 内部格付手法が適用されるエクスポージャーの長期にわたる損失額の推計値と実績値の対比

(単位：百万円)

	2023年中間期			2024年中間期		
	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	対比 (B) - (A)	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	対比 (B) - (A)
事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)	18,632	13,431	△5,201	18,447	13,187	△5,259
ソブリン向けエクスポージャー	55	—	△55	53	—	△53
金融機関等向けエクスポージャー	84	—	△84	69	—	△69
居住用不動産向けエクスポージャー	2,107	1,227	△880	2,346	1,935	△410
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	340	14	△325	319	244	△74
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	161	132	△28	176	146	△29
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	1,682	1,432	△249	1,769	1,554	△214
合 計	23,064	16,239	△6,824	23,182	17,069	△6,112

(注) 損失額の実績値は、直接償却額、債権売却損、個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。但し、株式、債券等については、価格変動リスクの実現による売却損、償却額等は含めていません。

信用リスク削減手法に関する事項

イ、ロ 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

(2023年中間期)

(単位：百万円)

	適格金融資産担保	適格資産担保	適格保証	適格クレジット・デリバティブ	合計
標準的手法が適用されるエクスポージャー	—	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	245,238	222,576	367,340	5	835,161
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）	185,412	222,576	149,869	—	557,858
ソブリン向けエクスポージャー	500	—	23,908	—	24,408
金融機関等向けエクスポージャー	59,325	—	3,515	—	62,841
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	133,194	—	133,194
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	13,216	—	13,216
その他リテール（消費性）向けエクスポージャー	—	—	5,891	—	5,891
その他リテール（事業性）向けエクスポージャー	—	—	37,745	5	37,750

(注) 1. 「適格金融資産担保」は、現金の他、自行預金、国債、上場株式等です。
2. 「適格資産担保」は、不動産担保等です。
3. 貸出金と自行預金の相殺は含んでいません。
4. 信用リスク削減手法が適用される前のエクスポージャー区分ごとに記載しています。
5. 信用リスク削減手法の勘案された部分に限定して記載しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	適格金融資産担保	適格資産担保	適格保証	適格クレジット・デリバティブ	合計
標準的手法が適用されるエクスポージャー	—	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	257,440	232,093	388,387	4	877,927
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）	163,137	232,093	134,091	—	529,322
ソブリン向けエクスポージャー	500	—	33,814	—	34,314
金融機関等向けエクスポージャー	93,803	—	3,307	—	97,110
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	155,382	—	155,382
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	13,678	—	13,678
その他リテール（消費性）向けエクスポージャー	—	—	6,976	—	6,976
その他リテール（事業性）向けエクスポージャー	—	—	41,136	4	41,141

(注) 1. 「適格金融資産担保」は、現金の他、自行預金、国債、上場株式等です。
2. 「適格資産担保」は、不動産担保等です。
3. 貸出金と自行預金の相殺は含んでいません。
4. 信用リスク削減手法が適用される前のエクスポージャー区分ごとに記載しています。
5. 信用リスク削減手法の勘案された部分に限定して記載しています。

派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

イ 与信相当額の算出に用いる方式

2023年中間期、2024年中間期とも先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引及び長期決済期間取引の与信相当額は、SA-CCRにて算出しています。

ロ グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る）の合計額

ホ 担保の種類別の額

ヘ 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額 (単位：百万円)

	与信相当額	
	2023年中間期	2024年中間期
グ ロ ス 再 構 築 コ ス ト の 合 計 額	1,239	3,181
派 生 商 品 取 引	10,151	12,019
長 期 決 済 期 間 取 引	39	—
担 保 の 額	4,888	6,259
適 格 金 融 資 産 担 保	4,888	6,259
適 格 資 産 担 保	—	—
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	10,190	12,019

(注) 原契約期間が5営業日以内の外為関連取引の与信相当額は上記記載から除いています。

ト 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

チ 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額

2023年中間期8百万円、2024年中間期8百万円

証券化エクスポージャーに関する事項

イ 連結グループがオリジネーターである証券化エクスポージャー

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

ロ 連結グループが投資家として保有する証券化エクスポージャーに関する事項

(1) 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

原資産の種類	2023年中間期		2024年中間期	
	エクスポージャーの額		エクスポージャーの額	
		うち再証券化エクスポージャー		うち再証券化エクスポージャー
住 宅 ロ ー ン 債 権	7,370	—	6,782	—
ア パ ー ト ロ ー ン 債 権	—	—	—	—
オ ー ト ロ ー ン 債 権	6,981	—	3,400	—
消 費 者 ロ ー ン 債 権	—	—	—	—
割 賦 ・ カ ー ド 債 権	—	—	—	—
キ ャ ッ シ ン グ 債 権	1,603	—	1,259	—
リ ー ス 債 権	294	—	87	—
企業・組合同向けローン債権	—	—	—	—
手 形 債 権	—	—	—	—
診 療 報 酬 債 権	—	—	—	—
調 剤 報 酬 債 権	—	—	—	—
介 護 報 酬 債 権	—	—	—	—
そ の 他 金 銭 債 権	—	—	—	—
不 動 産	31,662	—	24,354	—
そ の 他	635	—	—	—
合 計	48,548	—	35,884	—

(2) 保有する証券化エクスポージャーのリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(2023年中間期)

(単位：百万円)

リスク・ウェイト	エクスポージャーの額		所要自己資本額	
		うち再証券化エクスポージャー		うち再証券化エクスポージャー
20%以下	47,912	—	763	—
20%超～50%以下	—	—	—	—
50%超～100%以下	—	—	—	—
100%超～250%以下	—	—	—	—
250%超～650%以下	635	—	272	—
650%超～1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	48,548	—	1,036	—

(注)「所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

リスク・ウェイト	エクスポージャーの額		所要自己資本額	
		うち再証券化エクスポージャー		うち再証券化エクスポージャー
20%以下	35,884	—	572	—
20%超～50%以下	—	—	—	—
50%超～100%以下	—	—	—	—
100%超～250%以下	—	—	—	—
250%超～650%以下	—	—	—	—
650%超～1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	35,884	—	572	—

(注)「所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。

(3) 自己資本比率告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

(4) 再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイト区分別の内訳

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

CVAリスクに関する事項

イ 限定的なBA-CVAにより算出したリスク・アセット額及び構成要素の額

(単位：百万円)

	2023年中間期		2024年中間期	
	構成要素の額	BA-CVAによるリスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を8%で除して得た額)	構成要素の額	BA-CVAによるリスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を8%で除して得た額)
CVAリスクのうち取引先共通の要素	715		804	
CVAリスクのうち取引先固有の要素	2,545		2,813	
合 計		11,502		12,756

(注) 1. 「CVAリスクのうち取引先共通の要素」の構成要素の額とは、自己資本比率告示第270条の3の3に定めるKreducedの算式におけるρを1と仮定した場合に算出されるKreducedの値です。
2. 「CVAリスクのうち取引先固有の要素」の構成要素の額とは、自己資本比率告示第270条の3の3に定めるKreducedの算式におけるρを0と仮定した場合に算出されるKreducedの値です。
3. 「BA-CVAによるリスク・アセットの額」とは、CVAリスク相当額を8%で除して得た額です。

出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

イ 中間連結貸借対照表計上額、時価及び次に掲げる事項に係る中間連結貸借対照表計上額

(単位：百万円)

	2023年中間期		2024年中間期	
	中間連結貸借対照表計上額	時価	中間連結貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	289,702		316,295	
上 記 以 外	2,240		2,028	
合 計	291,943	291,943	318,323	318,323

ロ 出資等の売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2023年中間期	2024年中間期
売 却 損 益 額	1,429	1,065
償 却 額	55	—
売却及び償却に伴う損益額	1,374	1,065

ハ 中間連結貸借対照表で認識され、かつ、中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

2023年中間期	2024年中間期
184,173	192,187

ニ 中間連結貸借対照表及び中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

ホ 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額

(単位：百万円)

区分	2023年中間期	2024年中間期
投 機 的 な 非 上 場 株 式 に 該 当 す る も の	—	—
上 記 以 外	291,943	318,323
合 計	291,943	318,323

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2023年中間期	2024年中間期
	エクスポージャーの額	エクスポージャーの額
ル ッ ク ス ル ー 方 式	103,772	112,604
マ ン デ ー ト 方 式	—	—
蓋 然 性 方 式 (リ ス ク ・ ウ ェ イ ト 2 5 0 %)	—	—
蓋 然 性 方 式 (リ ス ク ・ ウ ェ イ ト 4 0 0 %)	—	—
フ ォ ー ル バ ッ ク 方 式	—	—
合 計	103,772	112,604

(注) 1. 「ルックスルー方式」とは、自己資本比率告示第167条第2項の定めにより、エクスポージャーの額に裏付けとなる資産等の信用リスク・アセットの総額を裏付けとなる資産等を実際に保有する事業体の総資産の額で除して得た割合を乗じて得た額を、信用リスク・アセットの額とする方式です。
2. 「マンデート方式」とは、自己資本比率告示第167条第7項の定めにより、エクスポージャーの額に、資産運用基準に基づき最大となるように算出したエクスポージャーの裏付けとなる資産等の信用リスク・アセットの総額を裏付けとなる資産等を実際に保有する事業体の総資産の額で除して得た割合を乗じて得た額を、信用リスク・アセットの額とする方式です。
3. 「蓋然性方式」とは、自己資本比率告示第167条第10項の定めにより、エクスポージャーのリスク・ウェイトについて、下記の比率である蓋然性が高いことを疎明したときには、定めるリスク・ウェイトを保有エクスポージャーに用いて、信用リスク・アセットの額を算出する方式です。
250%以下：リスク・ウェイト250%、250%を超え400%以下：リスク・ウェイト400%
4. 「フォールバック方式」とは、自己資本比率告示第167条第11項の定めにより、エクスポージャーに1250%のリスク・ウェイトを用いて信用リスク・アセットの額を算出する方式です。

金利リスクに関する事項

IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項 番		Δ EVE		Δ NII	
		2023年中間期	2024年中間期	2023年中間期	2024年中間期
1	上 方 パ ラ レ ル シ フ ト	5,084	7,017	0	0
2	下 方 パ ラ レ ル シ フ ト	36,575	58,211	13,994	17,202
3	ス テ ィ ー プ 化				
4	フ ラ ッ ト 化				
5	短 期 金 利 上 昇				
6	短 期 金 利 低 下				
7	最 大 値	36,575	58,211	13,994	17,202
		2023年中間期		2024年中間期	
8	自 己 資 本 の 額	279,502		284,435	

内部格付手法と標準的手法の比較に関する事項

イ 信用リスクに関する事項

(2023年中間期)

(単位：百万円)

	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)
	内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額	(イ) 欄の内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額について、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額	信用リスク・アセットの額	資本フロア計算に用いられる、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額（フロア掛目前）
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）	979,547	1,609,946	1,008,358	1,638,757
ソブリン向けエクスポージャー	111,368	30,549	111,369	30,549
金融機関等向けエクスポージャー	146,132	145,345	149,803	149,016
居住用不動産向けエクスポージャー	214,071	1,234,772	213,807	1,234,507
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	5,151	20,843	17,987	33,679
その他リテール向けエクスポージャー	34,378	66,459	47,732	79,814
株式等エクスポージャー	209,439	106,457	209,439	106,457
特定貸付債権	160,817	161,258	160,817	161,258
購入債権	19,997	33,832	19,997	33,832
合 計	1,880,904	3,409,465	1,939,313	3,467,873

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)
	内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額	(イ) 欄の内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額について、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額	信用リスク・アセットの額	資本フロア計算に用いられる、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額（フロア掛目前）
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）	991,244	1,633,981	1,018,134	1,660,871
ソブリン向けエクスポージャー	99,588	26,470	99,588	26,470
金融機関等向けエクスポージャー	139,967	134,121	142,404	136,559
居住用不動産向けエクスポージャー	219,310	1,379,156	219,086	1,378,933
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	5,043	20,924	18,248	34,129
その他リテール向けエクスポージャー	33,498	69,829	46,985	83,316
株式等エクスポージャー	271,702	159,317	271,702	159,317
特定貸付債権	150,191	155,070	150,191	155,070
購入債権	15,469	28,161	15,469	28,161
合 計	1,926,016	3,607,033	1,981,813	3,662,830

□ 証券化エクスポージャーに関する事項

(2023年中間期)

(単位：百万円)

	信用リスク・アセットの額	銀行を標準的手法採用行とみなして算出した信用リスク・アセットの額
証券化エクスポージャー	12,955	12,955

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	信用リスク・アセットの額	銀行を標準的手法採用行とみなして算出した信用リスク・アセットの額
証券化エクスポージャー	7,161	7,161

自己資本の充実の状況等

定量的な開示事項（単体）（2023年中間期）（2024年中間期）

自己資本の充実度に関する事項

イ、ロ、ハ、ニ 信用リスク・アセットの額及び所要自己資本の額
ヘ オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額及びオペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：百万円)

項 目	2023年中間期		2024年中間期	
	リスク・アセットの額	所要自己資本額	リスク・アセットの額	所要自己資本額
信用リスク（A）	2,109,752	194,904	2,144,951	199,749
標準的手法が適用されるエクスポージャー	4,963	397	3,628	290
銀行資産のうち内部格付手法の適用除外資産	4,963	397	3,628	290
銀行資産のうち内部格付手法の段階的適用資産	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	2,068,853	191,103	2,099,424	196,107
事業法人等向けエクスポージャー	1,411,608	134,791	1,393,594	135,050
事業法人向け（特定貸付債権を除く）	601,193	52,301	609,861	51,677
特定貸付債権	160,817	15,931	150,191	16,971
中堅中小企業向け	391,823	45,748	393,717	47,049
ソブリン向け	111,368	9,012	99,588	8,064
金融機関等向け	146,404	11,797	140,234	11,288
リテール向けエクスポージャー	253,325	24,224	257,597	24,902
居住用不動産向け	213,960	19,113	219,197	19,778
適格リボルビング型リテール向け	5,028	573	4,902	554
その他リテール（事業性）向け	23,862	3,579	22,296	3,540
その他リテール（消費性）向け	10,473	959	11,202	1,029
株式等エクスポージャー	224,272	17,941	286,743	22,939
投機的な非上場株式に対する投資に該当する株式等	—	—	—	—
上記以外の株式等	224,272	17,941	286,743	22,939
みなし計算	119,424	9,791	104,633	8,608
ルックスルー方式	119,424	9,791	104,633	8,608
マンドート方式	—	—	—	—
蓋然性方式（リスク・ウェイト250％）	—	—	—	—
蓋然性方式（リスク・ウェイト400％）	—	—	—	—
フォールバック方式	—	—	—	—
購入債権	19,997	1,664	15,469	1,295
その他資産等	40,224	2,689	41,384	3,310
証券化エクスポージャー	12,955	1,036	7,161	572
CVAリスク（限定的なBA-CVA）	11,502	920	12,756	1,020
中央清算機関関連エクスポージャー	23	1	20	1
経過措置によりリスク・アセットに算入した額	11,455	1,445	21,959	1,756
（みなし計算・株式等を除く合計）	1,766,055	167,171	1,753,574	168,201
オペレーショナル・リスク（標準的計測手法）（B）	65,697	5,255	71,718	5,737
合計（C）＝（A）＋（B）	2,175,450	200,160	2,216,669	205,487

(注) 1. 「標準的手法が適用されるエクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。
2. 「内部格付手法が適用されるエクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額に期待損失額を加えた額です。
なお、本項目における「信用リスク・アセット額」とは、担保・保証等の信用リスク削減効果を勘案した後の金額です。
3. 「証券化エクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。
4. 「CVAリスクの所要自己資本額」とは、「CVAリスク相当額を8%で除した額」に8%を乗じた額です。
なお、CVAリスクの算出には、限定的なBA-CVAを使用しています。
5. 「中央清算機関関連エクスポージャーの所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。
6. 「経過措置によりリスク・アセットに算入した額」とは、自己資本比率告示附則第5条第2項、第8条第2項の定めにより、リスク・アセットに算入した額です。
7. オペレーショナル・リスクに対するリスク・アセットの額は、「オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額」です。
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額は、「オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額」に、8%を乗じた額です。
なお、オペレーショナル・リスクの算出には、標準的計測手法を使用しています。

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額の概要

(単位：百万円 ※ILMを除く)

	2023年中間期	2024年中間期
BIC	9,366	10,292
ILM	0.56	0.55
オペレーショナル・リスク相当額	5,255	5,737
オペレーショナル・リスク・アセットの額	65,697	71,718

(注) この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

BICの構成要素

(2023年中間期)

(単位：百万円)

	2023年中間期	2022年中間期	2021年中間期
ILDC	53,275		
資金運用収益	62,484	51,600	45,500
資金調達費用	9,044	3,232	2,750
金利収益資産	7,106,866	7,078,315	7,429,122
受取配当金	5,538	5,043	4,686
SC	18,133		
役務取引等収益	17,309	16,889	16,954
役務取引等費用	5,669	5,205	5,016
その他業務収益	555	562	534
その他業務費用	574	852	1,819
FC	6,641		
特定取引勘定のネット損益 (特定取引等のネット損益)	3	4	1
特定取引勘定以外の勘定のネット損益 (特定取引等以外の勘定のネット損益)	△9,944	△3,872	6,098
BI	78,050		
BIC	9,366		
除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	78,050		
除外特例によって除外したBI	—		

(注) この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	2024年中間期	2023年中間期	2022年中間期
ILDC	59,345		
資金運用収益	70,669	62,484	51,600
資金調達費用	11,326	9,044	3,232
金利収益資産	7,118,469	7,106,866	7,078,315
受取配当金	6,304	5,538	5,043
SC	17,956		
役務取引等収益	17,236	17,309	16,889
役務取引等費用	5,965	5,669	5,205
その他業務収益	607	555	562
その他業務費用	1,008	574	852
FC	8,468		
特定取引勘定のネット損益 (特定取引等のネット損益)	1	3	4
特定取引勘定以外の勘定のネット損益 (特定取引等以外の勘定のネット損益)	△11,579	△9,944	△3,872
BI	85,771		
BIC	10,292		
除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	85,771		
除外特例によって除外したBI	—		

(注) この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

オペレーショナル・リスク損失の推移

(2023年中間期)

(単位：百万円、件)

	2023年 中間期	2022年 中間期	2021年 中間期	2020年 中間期	2019年 中間期	2018年 中間期					直近十年 間の平均
二百万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	11	20	15	2	—	—					9
損失の件数	2	2	4	1	—	—					1
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—					—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—					—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	11	20	15	2	—	—					9
一千万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	18	—	—	—	—					3
損失の件数	—	1	—	—	—	—					0
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—					—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—					—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	18	—	—	—	—					3
オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項											
ILMの算出への内部損失データ 利用の有無	有	有	有	有	有	有					
前項で内部損失データを利用し ていない場合は、内部損失デー タの承認基準充足の有無	—	—	—	—	—	—					

(注) 1. この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

2. 直近五年以上十年未満の内部損失データを用いて、オペレーショナル・リスク相当額の算出を行う場合は、「直近十年間」を「直近五年以上の計測期間」と読み替えるものとします。

3. 各中間事業年度末を基準とする1年前までの連続した2半期分を表示しています。ただし「2018年中間期」は、2018年4月～2018年9月分（半期分）を表示しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円、件)

	2024年 中間期	2023年 中間期	2022年 中間期	2021年 中間期	2020年 中間期	2019年 中間期	2018年 中間期				直近十年 間の平均
二百万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	11	20	15	2	—	—				7
損失の件数	—	2	2	4	1	—	—				1
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—				—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—				—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	11	20	15	2	—	—				7
一千万円を超える損失を集計したもの											
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	—	18	—	—	—	—				2
損失の件数	—	—	1	—	—	—	—				0
特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—				—
特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—				—
ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	—	18	—	—	—	—				2
オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項											
ILMの算出への内部損失データ 利用の有無	有	有	有	有	有	有	有				
前項で内部損失データを利用し ていない場合は、内部損失デー タの承認基準充足の有無	—	—	—	—	—	—	—				

(注) 1. この表において使用する用語は、自己資本比率告示によるものです。

2. 直近五年以上十年未満の内部損失データを用いて、オペレーショナル・リスク相当額の算出を行う場合は、「直近十年間」を「直近五年以上の計測期間」と読み替えるものとします。

3. 各中間事業年度末を基準とする1年前までの連続した2半期分を表示しています。ただし「2018年中間期」は、2018年4月～2018年9月分（半期分）を表示しています。

ト リスク・アセットの合計額及び総所要自己資本額

(単位：百万円)

	単 体	
	2023年中間期	2024年中間期
リスク・アセット	2,175,450	2,216,669
総所要自己資本額	87,018	88,666

(注) 総所要自己資本額は、「自己資本比率算式の分母の額」に4%を乗じた額です。

信用リスクに関する事項

イ、ロ、ハ 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高（信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）

（2023年中間期）

種類別、地域別、業種別、残存期間別

（単位：百万円）

	信用リスクエクスポージャー中間期末残高						延滞又はデフォルトしたエクスポージャー
		貸出金等	債券等	派生商品取引以外のオフ・バランス取引	派生商品取引	その他（左記のいずれにも該当しない資産）	
標準的手法が適用されるポートフォリオ	4,963	13	—	—	—	4,949	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	7,983,321	4,708,447	2,228,291	823,382	9,160	214,040	65,729
種 類 別 合 計	7,988,285	4,708,460	2,228,291	823,382	9,160	218,990	65,729
国 内 計	7,358,007	4,618,234	2,051,399	464,832	5,615	217,925	65,729
国 外 計	630,277	90,225	176,891	358,550	3,545	1,064	—
地 域 別 合 計	7,988,285	4,708,460	2,228,291	823,382	9,160	218,990	65,729
製 造 業	495,536	427,164	19,667	20,837	294	27,572	19,983
農 業、林 業	8,387	7,343	128	871	44	—	440
漁 業	3,450	3,321	—	129	—	—	534
鉱業、採石業、砂利採取業	13,477	12,790	135	145	—	407	138
建 設 業	175,046	159,068	7,571	7,254	109	1,041	5,217
電気・ガス・熱供給・水道業	149,493	136,578	3,401	7,053	329	2,130	0
情 報 通 信 業	16,078	12,644	2,423	190	28	791	337
運 輸 業、郵 便 業	187,762	143,721	35,676	1,894	—	6,469	1,892
卸 売 業、小 売 業	345,830	316,363	15,290	9,735	1,379	3,061	12,303
金 融 業、保 険 業	2,200,555	293,223	1,359,669	527,958	6,643	13,061	131
不動産業、物品賃貸業	603,433	568,166	14,805	6,134	61	14,265	2,760
学術研究、専門・技術サービス業	32,115	29,782	1,197	679	0	456	583
宿 泊 業	15,938	15,196	—	726	—	15	5,223
飲 食 業	22,993	22,368	339	282	—	3	1,998
生活関連サービス業、娯楽業	30,086	28,589	200	1,135	0	160	2,253
教 育、学 習 支 援 業	10,271	9,886	295	89	—	—	13
医 療 ・ 福 祉	176,803	172,994	650	2,961	196	—	3,007
そ の 他 の サ ー ビ ス	62,196	55,995	1,054	4,701	71	374	2,137
国 ・ 地 方 公 共 団 体	898,132	171,949	715,456	10,727	—	—	—
そ の 他	2,540,695	2,121,312	50,328	219,873	—	149,180	6,769
業 種 別 合 計	7,988,285	4,708,460	2,228,291	823,382	9,160	218,990	65,729
1 年 以 下	2,035,102	559,138	1,189,012	284,199	2,752	—	
1 年 超 3 年 以 下	662,164	357,587	191,061	112,918	597	—	
3 年 超 5 年 以 下	669,046	415,445	197,910	54,671	1,019	—	
5 年 超 7 年 以 下	515,491	320,522	122,417	70,399	2,152	—	
7 年 超 10 年 以 下	706,730	349,621	270,526	85,575	1,006	—	
10 年 超	2,925,596	2,665,811	257,362	790	1,632	—	
期間の定めのないもの	474,153	40,333	—	214,829	—	218,990	
残 存 期 間 別 合 計	7,988,285	4,708,460	2,228,291	823,382	9,160	218,990	

- (注) 1. 「貸出金等」は、貸出金の他、買入金銭債権、外国為替等です。
2. 「債券等」は、有価証券の他、預け金、コールローン、商品有価証券、外国他店預け等です。
3. 「派生商品取引以外のオフ・バランス取引」は、コミットメント未実行額その他、支払承諾見返、貸付有価証券、担保の提供等です。
4. 「その他（左記のいずれにも該当しない資産）」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
5. 「延滞又はデフォルトしたエクスポージャー」は、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち与信先の債務者区分が「要管理先」以下であるもの、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち元本又は利息の支払が3か月以上延滞しているもの、または引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%となるものです。
6. 「国外」は、非居住者貸出金、外国証券（発行体の本社所在地が国内のものを除く）等、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものです。
7. 業種のうち「その他」は、個人向けエクスポージャーの他、現金、有価証券等、業種区分に分類することが困難なエクスポージャー等です。
8. 「期間の定めのないもの」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
9. 「信用リスクエクスポージャー中間期末残高」は、その期のリスク・ポジションから大幅に乖離していません。

(2024年中間期)

種類別、地域別、業種別、残存期間別

(単位：百万円)

	信用リスクエクスポージャー中間期末残高						延滞又はデフォルトしたエクスポージャー
		貸出金等	債券等	派生商品取引以外のオフ・バランス取引	派生商品取引	その他（左記のいずれにも該当しない資産）	
標準的手法が適用されるポートフォリオ	3,628	10	—	—	—	3,618	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	8,085,886	4,935,029	2,003,342	881,758	11,148	254,607	71,554
種 類 別 合 計	8,089,515	4,935,040	2,003,342	881,758	11,148	258,225	71,554
国 内 計	7,670,413	4,845,307	1,819,756	741,557	6,578	257,212	71,554
国 外 計	419,102	89,732	183,586	140,200	4,569	1,012	—
地 域 別 合 計	8,089,515	4,935,040	2,003,342	881,758	11,148	258,225	71,554
製 造 業	486,041	405,978	27,877	23,107	218	28,859	19,372
農 業、林 業	6,600	5,575	92	857	75	—	426
漁 業	3,540	3,405	—	134	—	—	458
鉱業、採石業、砂利採取業	13,462	12,779	101	148	—	433	132
建 設 業	178,417	163,369	6,976	6,954	152	964	5,633
電気・ガス・熱供給・水道業	146,518	137,915	2,101	4,099	255	2,146	4,604
情 報 通 信 業	16,227	11,753	3,535	188	16	732	988
運 輸 業、郵 便 業	193,331	144,884	40,084	1,731	—	6,630	1,684
卸 売 業、小 売 業	329,982	296,701	17,246	9,732	2,716	3,587	10,752
金 融 業、保 険 業	2,016,754	296,454	1,113,789	586,436	7,488	12,585	69
不動産業、物品賃貸業	649,773	607,787	20,331	7,390	46	14,217	3,517
学術研究、専門・技術サービス業	36,317	34,279	964	665	3	405	260
宿 泊 業	15,221	14,077	—	986	—	156	2,374
飲 食 業	21,551	20,946	251	270	—	83	2,346
生活関連サービス業、娯楽業	30,921	28,537	196	2,025	1	160	2,012
教育、学習支援業	9,926	9,585	245	95	—	—	188
医 療 ・ 福 祉	182,298	179,505	510	2,136	146	—	7,147
その他のサービス	66,270	61,230	936	3,794	25	283	2,002
国・地方公共団体	878,736	149,644	717,677	11,414	—	—	—
その他の	2,807,621	2,350,628	50,424	219,589	—	186,978	7,582
業 種 別 合 計	8,089,515	4,935,040	2,003,342	881,758	11,148	258,225	71,554
1 年 以 下	1,846,967	535,006	966,917	340,351	4,691	—	
1 年 超 3 年 以 下	636,664	350,973	183,487	100,856	1,347	—	
3 年 超 5 年 以 下	696,024	427,114	210,858	57,182	867	—	
5 年 超 7 年 以 下	615,944	322,856	194,564	97,044	1,478	—	
7 年 超 10 年 以 下	558,787	305,013	182,066	70,272	1,434	—	
10 年 超	3,220,778	2,953,319	265,447	683	1,327	—	
期間の定めのないもの	514,349	40,756	—	215,367	—	258,225	
残 存 期 間 別 合 計	8,089,515	4,935,040	2,003,342	881,758	11,148	258,225	

(注) 1. 「貸出金等」は、貸出金の他、買入金銭債権、外国為替等です。
2. 「債券等」は、有価証券の他、預け金、コールローン、商品有価証券、外国他店預け等です。
3. 「派生商品取引以外のオフ・バランス取引」は、コミットメント未実行額その他、支払承諾見返、貸付有価証券、担保の提供等です。
4. 「その他（左記のいずれにも該当しない資産）」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
5. 「延滞又はデフォルトしたエクスポージャー」は、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち与信先の債務者区分が「要管理先」以下であるもの、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち元本又は利息の支払が3か月以上延滞しているもの、または引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%となるものです。
6. 「国外」は、非居住者貸出金、外国証券（発行体の本社所在地が国内のものを除く）等、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものです。
7. 業種のうち「その他」は、個人向けエクスポージャーの他、現金、有価証券等、業種区分に分類することが困難なエクスポージャー等です。
8. 「期間の定めのないもの」は、株式の他、現金、有形固定資産等です。
9. 「信用リスクエクスポージャー中間期末残高」は、その期のリスク・ポジションから大幅に乖離していません。

二 貸倒引当金の中間期末残高及び期中の増減額

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金、特定海外債権引当勘定の中間期末残高及び期中増減額

(単位：百万円)

	2023年中間期				2024年中間期			
	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高
一般貸倒引当金	4,105	2,139	—	6,244	7,046	262	—	7,308
個別貸倒引当金	15,319	1,558	2,587	14,289	17,464	3,881	3,604	17,741
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	19,424	3,698	2,587	20,534	24,510	4,144	3,604	25,050

個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳

(単位：百万円)

	2023年中間期				2024年中間期			
	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高	期首残高	当中間期増加額	当中間期減少額	中間期末残高
国 内 計	14,826	1,558	2,095	14,289	17,464	3,881	3,604	17,741
国 外 計	492	—	492	—	—	—	—	—
地 域 別 合 計	15,319	1,558	2,587	14,289	17,464	3,881	3,604	17,741
製 造 業	4,794	121	665	4,250	4,426	408	728	4,106
農 業、 林 業	520	—	512	7	6	—	0	6
漁 業	51	13	4	60	95	0	1	94
鉱業、採石業、砂利採取業	72	—	1	71	69	—	1	68
建設業	530	128	110	548	569	118	103	584
電気・ガス・熱供給・水道業	0	—	0	0	2,144	2,284	0	4,428
情報通信業	53	0	3	50	49	0	1	49
運輸業、郵便業	290	91	4	377	239	30	14	255
卸売業、小売業	2,526	795	218	3,104	3,212	352	1,205	2,359
金融業、保険業	230	—	225	5	3	—	0	3
不動産業、物品賃貸業	450	47	11	485	445	32	9	468
学術研究、専門・技術サービス業	414	5	52	367	363	6	336	32
宿泊業	2,286	5	261	2,029	1,357	14	620	752
飲食業	385	24	18	391	430	14	15	429
生活関連サービス業、娯楽業	284	4	2	285	288	41	5	324
教育、学習支援業	2	—	0	2	2	6	0	8
医療・福祉	646	3	60	589	1,596	83	79	1,600
その他のサービス	839	7	139	707	649	0	10	639
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の	937	310	295	953	1,515	486	470	1,530
業 種 別 合 計	15,319	1,558	2,587	14,289	17,464	3,881	3,604	17,741

ホ 業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

業種別	2023年中間期		2024年中間期	
	貸出金償却額	構成比 (%)	貸出金償却額	構成比 (%)
製 造 業	—	—	—	—
農 業、 林 業	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	—	—	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—
運輸業、郵便業	—	—	—	—
卸売業、小売業	—	—	—	—
金融業、保険業	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—
宿泊業	—	—	—	—
飲食業	—	—	—	—
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—
教育、学習支援業	—	—	—	—
医療・福祉	—	—	—	—
その他のサービス	—	—	—	—
国・地方公共団体	—	—	—	—
その他の	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

へ 標準的手法が適用されるエクスポージャーのうち、自己資本比率告示第55条から第76条まで及び第77条の2の規定に該当するエクスポージャーについて、ポートフォリオ区分ごとのエクスポージャーの額並びに信用リスク・アセットの額

(2023年中間期)

(単位: 百万円)

エクスポージャー区分	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用前・CRM勘案前)	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案後)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用後・CRM勘案後)	信用リスク・ アセットの額	加重平均リス ク・ウェイト
ソブリン等向け	—	—	—	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—
法人等向け	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—
延滞等	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 「加重平均リスク・ウェイト」とは、「信用リスク・アセットの額」を「オン・バランスシートのエクスポージャーの額 (CRM勘案後)」と「オフ・バランス取引のエクスポージャーの額 (CCF適用後・CRM勘案後)」の合計額で除した割合です。
2. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
3. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
4. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
5. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

(2024年中間期)

(単位: 百万円)

エクスポージャー区分	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用前・CRM勘案前)	オン・バランス シートのエク スポージャーの額 (CRM勘案後)	オフ・バランス取 引のエクスポー ジャーの額 (CCF適 用後・CRM勘案後)	信用リスク・ アセットの額	加重平均リス ク・ウェイト
ソブリン等向け	—	—	—	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—
法人等向け	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—
延滞等	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 「加重平均リスク・ウェイト」とは、「信用リスク・アセットの額」を「オン・バランスシートのエクスポージャーの額 (CRM勘案後)」と「オフ・バランス取引のエクスポージャーの額 (CCF適用後・CRM勘案後)」の合計額で除した割合です。
2. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
3. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
4. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
5. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

ト 標準的手法が適用されるエクスポージャーのうち、自己資本比率告示第55条から第76条まで及び第77条の2の規定に該当するエクスポージャーについて、ポートフォリオ区分ごとのエクスポージャーの額並びにリスク・ウェイトの内訳

(2023年中間期) (単位：百万円)

エクスポージャー区分	40%未満	40%以上 75%未満	75%以上 100%未満	100%以上 150%未満	150%以上 250%未満	250%以上 400%未満	400%以上 1250%未満	1250%	合計
ソブリン等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
延滞等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
2. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
3. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
4. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

(2024年中間期) (単位：百万円)

エクスポージャー区分	40%未満	40%以上 75%未満	75%以上 100%未満	100%以上 150%未満	150%以上 250%未満	250%以上 400%未満	400%以上 1250%未満	1250%	合計
ソブリン等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不動産関連向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
延滞等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 「ソブリン等向け」とは、「日本国政府及び日本銀行向け」、「外国の中央政府及び中央銀行向け」、「国際決済銀行向け」、「我が国の地方公共団体向け」、「外国の中央政府等以外の公共部門向け」、「地方公共団体金融機構向け」、「我が国の政府関係機関向け」、「地方三公社向け」、「国際開発銀行向け」のエクスポージャーです。
2. 「金融機関等向け」とは、「金融機関向け」、「第一種金融商品取引業者向け」、「保険会社向け」のエクスポージャーです。
3. 「不動産関連向け」とは、「自己居住用不動産等向け」、「賃貸用不動産向け」、「事業用不動産関連」、「その他不動産関連」、「ADC向け」のエクスポージャーです。
4. 「その他」とは、「株式等」、「取立未済手形」などのエクスポージャーです。

チ 標準的手法が適用されるエクスポージャーのうち、自己資本比率告示第55条から第76条まで及び第77条の2の規定に該当するエクスポージャーについて、リスク・ウェイト区分ごとのエクスポージャーの額

(2023年中間期)

(単位：百万円)

リスク・ウェイト区分	オン・バランスシート のエクスポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取引の エクスポージャーの額 (CCF適 用前・CRM勘案前)	CCFの加重平均値	信用リスク・エク スポージャーの額 (CCF適用後・CRM 適用後)
40%未満	—	—	—	—
40%以上75%未満	—	—	—	—
75%以上100%未満	—	—	—	—
100%以上150%未満	—	—	—	—
150%以上250%未満	—	—	—	—
250%以上400%未満	—	—	—	—
400%以上1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

(注) 「CCFの加重平均値」とは、CCF適用後およびCRM勘案前のオフ・バランス取引のエクスポージャーの額を、「オフ・バランス取引」のエクスポージャーの額 (CCF適用前・CRM勘案前)」で除した割合です。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

リスク・ウェイト区分	オン・バランスシート のエクスポージャーの額 (CRM勘案前)	オフ・バランス取引の エクスポージャーの額 (CCF適 用前・CRM勘案前)	CCFの加重平均値	信用リスク・エク スポージャーの額 (CCF適用後・CRM 適用後)
40%未満	—	—	—	—
40%以上75%未満	—	—	—	—
75%以上100%未満	—	—	—	—
100%以上150%未満	—	—	—	—
150%以上250%未満	—	—	—	—
250%以上400%未満	—	—	—	—
400%以上1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

(注) 「CCFの加重平均値」とは、CCF適用後およびCRM勘案前のオフ・バランス取引のエクスポージャーの額を、「オフ・バランス取引」のエクスポージャーの額 (CCF適用前・CRM勘案前)」で除した割合です。

リ 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、スロットティング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権及びマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの残高
プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付 (単位：百万円)

スロットティング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト区分	エクスポージャーの額	
			2023年中間期	2024年中間期
優	2.5年未満	50%	553	4,445
	2.5年以上	70%	51,172	50,130
良	2.5年未満	70%	10,010	7,935
	2.5年以上	90%	26,957	23,558
可	—	115%	43,759	46,419
弱い	—	250%	17,251	12,452
デフォルト	—	0%	—	4,375
合 計			149,703	149,318

ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付 (単位：百万円)

スロットティング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト区分	エクスポージャーの額	
			2023年中間期	2024年中間期
優	2.5年未満	70%	—	—
	2.5年以上	95%	—	—
良	2.5年未満	95%	—	—
	2.5年以上	120%	—	—
可	—	140%	—	—
弱い	—	250%	—	642
デフォルト	—	0%	—	—
合 計			—	642

(注) 1. 「特定貸付債権」とは、プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付及びボラティリティの高い事業用不動産向け貸付に該当する債権です。
2. 「スロットティング・クライテリア」とは、自己資本比率告示第153条第4項及び第6項で定められた優・良・可・弱い・デフォルトの5つのリスク・ウェイト区分です。

ヌ 内部格付手法が適用されるポートフォリオに関する事項

(1) 事業法人向けエクスポージャー、ソブリン向けエクスポージャー、金融機関等向けエクスポージャー及びPD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーに係るパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

(2023年中間期)

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス資産 項目のEAD	オフ・バランス資産 項目のEAD
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）		2.17%	36.20%	42.53%	2,122,649	211,999
上位格付（1～2）	正常先	0.08%	36.93%	31.21%	985,987	189,696
中位格付（3～7）	正常先	0.65%	35.47%	51.97%	1,049,459	20,837
下位格付（8～9）	要注意先	11.99%	34.28%	133.86%	51,164	917
デフォルト（10～12）	要管理先以下	100.00%	37.04%	0.00%	36,037	548
ソブリン向けエクスポージャー		0.00%	44.99%	4.23%	2,319,456	312,580
上位格付（5～2）	正常先	0.00%	44.99%	4.19%	2,316,249	312,580
中位格付（3～7）	正常先	0.23%	45.00%	32.48%	3,207	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー		0.06%	34.22%	38.07%	200,434	68,844
上位格付（1～2）	正常先	0.06%	34.07%	35.33%	190,889	68,844
中位格付（3～7）	正常先	0.12%	45.00%	225.06%	9,545	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—

(注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
3. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
4. オフ・バランス資産のEADは、CCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス資産 項目のEAD	オフ・バランス資産 項目のEAD
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）		2.14%	36.72%	42.02%	2,195,120	192,829
上位格付（1～2）	正常先	0.08%	38.00%	30.50%	1,048,274	171,085
中位格付（3～7）	正常先	0.63%	35.41%	51.74%	1,059,077	20,556
下位格付（8～9）	要注意先	12.38%	34.16%	139.82%	51,307	888
デフォルト（10～12）	要管理先以下	100.00%	36.18%	0.00%	36,460	298
ソブリン向けエクスポージャー		0.00%	44.99%	4.13%	2,048,963	357,575
上位格付（5～2）	正常先	0.00%	44.99%	4.06%	2,045,404	357,575
中位格付（3～7）	正常先	0.62%	45.00%	55.19%	3,559	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー		0.06%	30.03%	32.22%	197,015	104,998
上位格付（1～2）	正常先	0.06%	29.92%	32.12%	195,005	104,998
中位格付（3～7）	正常先	0.17%	45.00%	45.90%	2,010	—
下位格付（8～9）	要注意先	—	—	—	—	—
デフォルト（10～12）	要管理先以下	—	—	—	—	—

(注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
3. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
4. オフ・バランス資産のEADは、CCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しています。

(2) 居住用不動産向けエクスポージャー、適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー及びその他リテール向けエクスポージャーに係るパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

(2023年中間期)

(単位：百万円)

プール区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	Eldefault 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス 資産項目のEAD	オフ・バランス 資産項目のEAD	コミットメント 未引出額	掛目の推計値 加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.33%	32.71%	—	10.86%	1,969,008	—		
非延滞	0.14%	32.72%	—	10.64%	1,963,058	—		
延滞	19.61%	29.51%	—	130.33%	2,657	—		
デフォルト	100.00%	29.27%	25.49%	47.27%	3,292	—		
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.48%	75.90%	—	10.46%	8,265	39,791	126,313	31.50%
非延滞	0.31%	75.91%	—	10.14%	8,174	39,757	125,989	31.55%
延滞	27.63%	74.88%	—	215.23%	35	21	46	46.08%
デフォルト	100.00%	73.20%	68.05%	64.45%	55	12	277	4.41%
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	0.21%	5.96%	—	4.76%	33,749	186,224	446,274	41.72%
非延滞	0.14%	5.95%	—	4.74%	33,561	186,224	446,193	41.73%
延滞	51.04%	18.59%	—	40.28%	74	0	0	5.00%
デフォルト	100.00%	23.25%	22.26%	12.44%	114	—	80	0.00%
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	5.46%	41.30%	—	29.33%	80,945	407	9,540	2.11%
非延滞	0.79%	41.39%	—	28.99%	77,027	390	9,468	2.09%
延滞	29.06%	32.50%	—	76.26%	147	0	1	2.99%
デフォルト	100.00%	39.91%	37.15%	34.46%	3,770	16	71	4.66%

- (注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. 「Eldefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて当該エクスポージャーに生じうる期待損失です。
3. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
4. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
5. オフ・バランス資産のEADは、CCF (与信換算掛目) 適用後の数値を使用しています。
6. 「掛目の推計値加重平均値」は、コミットメントにかかるEADをコミットメントの未引出額で除して算出しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

プール区分	PD 加重平均値	LGD 加重平均値	Eldefault 加重平均値	リスク・ウェイト 加重平均値	オン・バランス 資産項目のEAD	オフ・バランス 資産項目のEAD	コミットメント 未引出額	掛目の推計値 加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.35%	32.25%	—	10.06%	2,177,502	—		
非延滞	0.13%	32.27%	—	9.72%	2,168,468	—		
延滞	14.20%	29.63%	—	126.46%	4,999	—		
デフォルト	100.00%	29.13%	25.13%	49.98%	4,034	—		
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.46%	75.88%	—	10.42%	8,050	38,988	122,697	31.77%
非延滞	0.31%	75.89%	—	10.10%	7,967	38,954	122,383	31.83%
延滞	27.88%	74.69%	—	215.00%	35	21	47	44.71%
デフォルト	100.00%	73.11%	67.68%	67.83%	46	11	266	4.41%
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	0.21%	6.23%	—	5.06%	34,712	186,771	448,296	41.66%
非延滞	0.15%	6.20%	—	5.00%	34,437	186,771	448,209	41.67%
延滞	21.77%	40.70%	—	69.31%	169	—	—	—
デフォルト	100.00%	22.80%	21.78%	12.75%	105	0	86	0.11%
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	6.18%	40.73%	—	29.91%	74,147	383	9,035	2.74%
非延滞	0.85%	40.75%	—	29.53%	69,957	369	8,977	2.73%
延滞	24.09%	40.59%	—	94.07%	250	11	0	4.48%
デフォルト	100.00%	40.40%	37.81%	32.37%	3,939	2	57	4.64%

- (注) 1. パラメータの推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法を勘案しています。
2. 「Eldefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて当該エクスポージャーに生じうる期待損失です。
3. リスク・ウェイトは、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しています。
4. 「EAD」とは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。
5. オフ・バランス資産のEADは、CCF (与信換算掛目) 適用後の数値を使用しています。
6. 「掛目の推計値加重平均値」は、コミットメントにかかるEADをコミットメントの未引出額で除して算出しています。

ル 内部格付手法を適用するエクスポージャーの損失額の実績値と過去の実績値との対比並びに要因分析

(単位：百万円)

	損失額の実績値		増減額
	2023年中間期	2024年中間期	
事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)	13,431	13,187	△243
ソブリン向けエクスポージャー	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	1,039	1,746	+707
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1	6	+4
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	15	18	+2
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	1,432	1,554	+121
合 計	15,920	16,513	+593

(注) 損失額の実績値は、直接償却額、債権売却損、個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。但し、株式、債券等については、価格変動リスクの実現による売却損、償却額等は含めていません。

<要因分析>

主に居住用不動産向けエクスポージャーにおける個別貸倒引当金の増加により、損失額の実績値は前年対比増加しました。

ヲ 内部格付手法が適用されるエクスポージャーの長期にわたる損失額の推計値と実績値の対比

(単位：百万円)

	2023年中間期			2024年中間期		
	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	対比 (B) - (A)	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	対比 (B) - (A)
事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)	18,654	13,431	△5,223	18,467	13,187	△5,279
ソブリン向けエクスポージャー	55	—	△55	53	—	△53
金融機関等向けエクスポージャー	85	—	△85	70	—	△70
居住用不動産向けエクスポージャー	2,037	1,039	△998	2,290	1,746	△543
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	179	1	△178	171	6	△164
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	125	15	△110	137	18	△119
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	1,682	1,432	△249	1,769	1,554	△214
合 計	22,821	15,920	△6,900	22,959	16,513	△6,445

(注) 損失額の実績値は、直接償却額、債権売却損、個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。但し、株式、債券等については、価格変動リスクの実現による売却損、償却額等は含めていません。

信用リスク削減手法に関する事項

イ、ロ 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
(2023年中間期)

(単位：百万円)

	適格金融資産担保	適格資産担保	適格保証	適格クレジット・デリバティブ	合計
標準的手法が適用されるエクスポージャー	—	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	245,238	222,576	367,340	5	835,161
事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)	185,412	222,576	149,869	—	557,858
ソブリン向けエクスポージャー	500	—	23,908	—	24,408
金融機関等向けエクスポージャー	59,325	—	3,515	—	62,841
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	133,194	—	133,194
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	13,216	—	13,216
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	—	—	5,891	—	5,891
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	—	—	37,745	5	37,750

(注) 1. 「適格金融資産担保」は、現金の他、自行預金、国債、上場株式等です。
2. 「適格資産担保」は、不動産担保等です。
3. 貸出金と自行預金の相殺は含んでいません。
4. 信用リスク削減手法が適用される前のエクスポージャー区分ごとに記載しています。
5. 信用リスク削減手法の勘案された部分に限定して記載しています。

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	適格金融資産担保	適格資産担保	適格保証	適格クレジット・デリバティブ	合計
標準的手法が適用されるエクスポージャー	—	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	257,440	232,093	388,387	4	877,927
事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)	163,137	232,093	134,091	—	529,322
ソブリン向けエクスポージャー	500	—	33,814	—	34,314
金融機関等向けエクスポージャー	93,803	—	3,307	—	97,110
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	155,382	—	155,382
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	13,678	—	13,678
その他リテール (消費性) 向けエクスポージャー	—	—	6,976	—	6,976
その他リテール (事業性) 向けエクスポージャー	—	—	41,136	4	41,141

(注) 1. 「適格金融資産担保」は、現金の他、自行預金、国債、上場株式等です。
2. 「適格資産担保」は、不動産担保等です。
3. 貸出金と自行預金の相殺は含んでいません。
4. 信用リスク削減手法が適用される前のエクスポージャー区分ごとに記載しています。
5. 信用リスク削減手法の勘案された部分に限定して記載しています。

派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

イ 与信相当額の算出に用いる方式

2023年中間期、2024年中間期とも先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引及び長期決済期間取引の与信相当額はSA-CCRにて算出しています。

ロ グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る）の合計額

ホ 担保の種類別の額

ヘ 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額 （単位：百万円）

	与信相当額	
	2023年中間期	2024年中間期
グロス再構築コストの合計額	1,239	3,181
派生商品取引	10,151	12,019
長期決済期間取引	39	—
担保の額	4,888	6,259
適格金融資産担保	4,888	6,259
適格資産担保	—	—
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	10,190	12,019

（注）原契約期間が5営業日以内の外為関連取引の与信相当額は上記記載から除いています。

ト 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

チ 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額

2023年中間期8百万円、2024年中間期8百万円

証券化エクスポージャーに関する事項

イ 当行がオリジネーターである証券化エクスポージャー
2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

ロ 当行が投資家として保有する証券化エクスポージャーに関する事項

(1) 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳 (単位：百万円)

原資産の種類	2023年中間期		2024年中間期	
	エクスポージャーの額		エクスポージャーの額	
		うち再証券化エクスポージャー		うち再証券化エクスポージャー
住 宅 ロ ー ン 債 権	7,370	—	6,782	—
ア パ ー ト ロ ー ン 債 権	—	—	—	—
オ ー ト ロ ー ン 債 権	6,981	—	3,400	—
消 費 者 ロ ー ン 債 権	—	—	—	—
割 賦 ・ カ ー ド 債 権	—	—	—	—
キ ャ ッ シ ン グ 債 権	1,603	—	1,259	—
リ ー ス 債 権	294	—	87	—
企業・組合同向けローン債権	—	—	—	—
手 形 債 権	—	—	—	—
診 療 報 酬 債 権	—	—	—	—
調 剤 報 酬 債 権	—	—	—	—
介 護 報 酬 債 権	—	—	—	—
そ の 他 金 銭 債 権	—	—	—	—
不 動 産	31,662	—	24,354	—
そ の 他	635	—	—	—
合 計	48,548	—	35,884	—

(2) 保有する証券化エクスポージャーのリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(2023年中間期) (単位：百万円)

リスク・ウェイト	エクスポージャーの額		所要自己資本額	
		うち再証券化エクスポージャー		うち再証券化エクスポージャー
20%以下	47,912	—	763	—
20%超～50%以下	—	—	—	—
50%超～100%以下	—	—	—	—
100%超～250%以下	—	—	—	—
250%超～650%以下	635	—	272	—
650%超～1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	48,548	—	1,036	—

(注)「所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。

(2024年中間期) (単位：百万円)

リスク・ウェイト	エクスポージャーの額		所要自己資本額	
		うち再証券化エクスポージャー		うち再証券化エクスポージャー
20%以下	35,884	—	572	—
20%超～50%以下	—	—	—	—
50%超～100%以下	—	—	—	—
100%超～250%以下	—	—	—	—
250%超～650%以下	—	—	—	—
650%超～1250%未満	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合 計	35,884	—	572	—

(注)「所要自己資本額」とは、信用リスク・アセット額に8%を乗じた額です。

(3) 自己資本比率告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

(4) 再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイト区分別の内訳

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

CVAリスクに関する事項

イ 限定的なBA-CVAにより算出したリスク・アセット額及び構成要素の額

(単位：百万円)

	2023年中間期		2024年中間期	
	構成要素の額	BA-CVAによるリスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を8%で除して得た額)	構成要素の額	BA-CVAによるリスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を8%で除して得た額)
CVAリスクのうち取引先共通の要素	715		804	
CVAリスクのうち取引先固有の要素	2,545		2,813	
合 計		11,502		12,756

(注) 1. [CVAリスクのうち取引先共通の要素]の構成要素の額とは、自己資本比率告示第270条の3の3に定めるKreducedの算式における ρ を1と仮定した場合に算出されるKreducedの値です。
2. [CVAリスクのうち取引先固有の要素]の構成要素の額とは、自己資本比率告示第270条の3の3に定めるKreducedの算式における ρ を0と仮定した場合に算出されるKreducedの値です。
3. [BA-CVAによるリスク・アセットの額]とは、CVAリスク相当額を8%で除して得た額です。

出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

イ 中間貸借対照表計上額、時価及び次に掲げる事項に係る中間貸借対照表計上額

(単位：百万円)

	2023年中間期		2024年中間期	
	中間貸借対照表計上額	時価	中間貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	289,227		315,755	
上 記 以 外	12,746		12,433	
合 計	301,973	301,973	328,188	328,188

ロ 出資等の売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2023年中間期	2024年中間期
売 却 損 益 額	1,429	1,065
償 却 額	55	—
売却及び償却に伴う損益額	1,374	1,065

ハ 中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

2023年中間期	2024年中間期
183,819	191,768

ニ 中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額

2023年中間期、2024年中間期とも該当ありません。

ホ 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額

(単位：百万円)

区分	2023年中間期	2024年中間期
投 機 的 な 非 上 場 株 式 に 該 当 す る も の	—	—
上 記 以 外	301,973	328,188
合 計	301,973	328,188

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2023年中間期	2024年中間期
	エクスポージャーの額	エクスポージャーの額
ル ッ ク ス ル ー 方 式	103,751	112,583
マ ン デ ー ト 方 式	—	—
蓋 然 性 方 式 (リ ス ク ・ ウ ェ イ ト 2 5 0 %)	—	—
蓋 然 性 方 式 (リ ス ク ・ ウ ェ イ ト 4 0 0 %)	—	—
フ ォ ー ル バ ッ ク 方 式	—	—
合 計	103,751	112,583

(注) 1. 「ルックスルー方式」とは、自己資本比率告示第167条第2項の定めにより、エクスポージャーの額に裏付けとなる資産等の信用リスク・アセットの総額を裏付けとなる資産等を実際に保有する事業体の総資産の額で除して得た割合を乗じて得た額を、信用リスク・アセットの額とする方式です。
2. 「マンドレート方式」とは、自己資本比率告示第167条第7項の定めにより、エクスポージャーの額に、資産運用基準に基づき最大となるように算出したエクスポージャーの裏付けとなる資産等の信用リスク・アセットの総額を裏付けとなる資産等を実際に保有する事業体の総資産の額で除して得た割合を乗じて得た額を、信用リスク・アセットの額とする方式です。
3. 「蓋然性方式」とは、自己資本比率告示第167条第10項の定めにより、エクスポージャーのリスク・ウェイトについて、下記の比率である蓋然性が高いことを疎明したときには、定めるリスク・ウェイトを保有エクスポージャーに用いて、信用リスク・アセットの額を算出する方式です。
250%以下：リスク・ウェイト250%、250%を超え400%以下：リスク・ウェイト400%
4. 「フォールバック方式」とは、自己資本比率告示第167条第11項の定めにより、エクスポージャーに1250%のリスク・ウェイトを用いて信用リスク・アセットの額を算出する方式です。

金利リスクに関する事項

IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項 番		ΔEVE		ΔNII	
		2023年中間期	2024年中間期	2023年中間期	2024年中間期
1	上 方 パ ラ レ ル シ フ ト	5,084	7,017	0	0
2	下 方 パ ラ レ ル シ フ ト	36,575	58,211	13,994	17,202
3	ス テ ィ ー プ 化				
4	フ ラ ッ ト 化				
5	短 期 金 利 上 昇				
6	短 期 金 利 低 下				
7	最 大 値	36,575	58,211	13,994	17,202
8	自 己 資 本 の 額	2023年中間期		2024年中間期	
		267,080		272,117	

内部格付手法と標準的手法の比較に関する事項

イ 信用リスクに関する事項

(2023年中間期)

(単位：百万円)

	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)
	内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額	(イ) 欄の内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額について、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額	信用リスク・アセットの額	資本フロア計算に用いられる、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額（フロア掛目前）
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）	993,017	1,638,121	993,017	1,638,121
ソブリン向けエクスポージャー	111,368	30,549	111,368	30,549
金融機関等向けエクスポージャー	146,404	145,745	146,404	145,745
居住用不動産向けエクスポージャー	213,960	1,234,755	213,960	1,234,755
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	5,028	20,843	5,028	20,843
その他リテール向けエクスポージャー	34,336	66,459	34,336	66,459
株式等エクスポージャー	224,272	116,841	224,272	116,841
特定貸付債権	160,817	161,258	160,817	161,258
購入債権	19,997	33,832	19,997	33,832
合 計	1,909,204	3,448,408	1,909,204	3,448,408

(2024年中間期)

(単位：百万円)

	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)
	内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額	(イ) 欄の内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額について、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額	信用リスク・アセットの額	資本フロア計算に用いられる、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額（フロア掛目前）
事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く）	1,003,579	1,659,970	1,003,579	1,659,970
ソブリン向けエクスポージャー	99,588	26,470	99,588	26,470
金融機関等向けエクスポージャー	140,234	134,521	140,234	134,521
居住用不動産向けエクスポージャー	219,197	1,379,143	219,197	1,379,143
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	4,902	20,924	4,902	20,924
その他リテール向けエクスポージャー	33,498	69,829	33,498	69,829
株式等エクスポージャー	286,743	172,655	286,743	172,655
特定貸付債権	150,191	155,070	150,191	155,070
購入債権	15,469	28,161	15,469	28,161
合 計	1,953,406	3,646,748	1,953,406	3,646,748

□ 証券化エクスポージャーに関する事項

(2023年中間期)

(単位:百万円)

	信用リスク・アセットの額	銀行を標準的手法採用行とみなして算出した信用リスク・アセットの額
証券化エクスポージャー	12,955	12,955

(2024年中間期)

(単位:百万円)

	信用リスク・アセットの額	銀行を標準的手法採用行とみなして算出した信用リスク・アセットの額
証券化エクスポージャー	7,161	7,161